# 女性研究者キャリアパスプログラム

文部科学省科学技術人材育成費補助事業 ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ (先端型) 2018-2023



# 女性研究者の現在と未来を考える

# キャリアパスプログラム

ダイバーシティ研究環境推進本部では、女性研究者海外派遣制度の導入や女性 リーダー育成セミナーの実施など、女性活躍のための様々な施策を展開してきまし た。これらは、「宇都宮大学女性研究者キャリアパスプログラム」として展開してい ます。2020年には、これをさらに充実させる目的で「研究力向上アンケート調査」 を実施して現状と課題を把握し、女性研究者が一歩一歩着実に階段を上って無理 なくキャリアアップができるための今後の取組を洗い出しました。これを基に、女 性研究者のキャリアをつなぐ支援を強化して、国際的に活躍できる女性リーダーの 育成を目指します。

キャリア 支援

次世代 育成

## 研究力向上支援

### ●リケジョカフェの開催

- ●キャリア形成セミナーの実施
- ●ロールモデルの提示

- ●将来の見通しがたたない ●研究者のイメージがつかめ
- ●キャリアパスの明瞭化 ●研究力の向上
  - ●身近なロールモデルとの 出会い
- ●セミナーの実施
- ●ロールモデルの提示
- ●大学院生の交流の場づくり ●仕事と家庭・子育てを両立
  - できている等身大のロール モデルの提示

### ライフイベントを支援する制度



経済基盤の

研究遂行支援

●研究時間・研究費が不足

●ポストが安定しない

●研究費の確保

費支援

現在0

研究環境の安定化

● e-learning の実施

●学会への参加費用などの経

●キャリア形成への情報提供

●相談できる場の設定

ワーク・ライフ ・バランス

## 海外派遣•短期留学制度

現状

●研究時間の確保 課題 ●育休復帰後のサポート

●応募申請書類作成時間の確保

●研究と子育ての両立が困難

- 研究補助員制度
- 女性研究者海外派遣制度 ●科研費獲得セミナー
- ●子育で研究者の情報共有の 場づくり
- ●メンター制度 ●テレワークの推進
  - ●上司の理解

  - ●外部資金申請書作成支援
  - ●会議時間の短縮・効率化

## 

- 現状 困難
  - ●多忙
- ●業績を積むための時間の 課題

上位職登用施策

准教授

- ●女性研究者海外派遣制度

●研究と子育ての両立が

- ●科研費獲得セミナー ●研究補助員制度
- - ●テレワークの推進
  - ●研究関連の事務作業の効 率化
  - ●会議時間の短縮・効率化

## トップリーダー研修

## 管理職

マネジメントの ための意識醸成

現状

ワーク・ライフ・

## リーダー研修

## 教授

- ●低い役職志向 ●多忙
- ●什事と子育で・介護の両立 が困難
- 大学運営や管理的職務への 意識づけ
- ●大学運営の効率化 ●仕事の役割分担の明確化
- ●リーダー研修 ●マネジメント研修

  - ●女性研究者海外派遣制度
  - 執行部とのコミュニ ケーションの場づくり
    - ●業務運営の効率化
  - ●管理職・マネジメント研修
  - ●会議時間の短縮・効率化

### 大学マネジメントに関わる女性の割合



### 本学理系女子学生・大学院生が考える女性教員が少ない理由(上位6)



### 本学教員の平日活動時間の分布



出所:ダイバーシティ研究環境推進本部「宇都宮大学における研究力向上に関するアンケート調査」2020

### 執行部や役職に就くことについて



### 大学の研究者が責任あるポジションに 就くことについて



●大学研究者にとって責任あるポジションに就くことは重要なことと理解している女性研究者は 多いが、自分は就きたくないと考える者が多い

出所:ダイバーシティ研究環境推進本部「宇都宮大学における研究力向上に関するアンケート調査」2020